



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所 東  
 コード番号 6292 URL <https://www.kawata.cc/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 亙  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 原田 恭子 (TEL) 06-6531-8211  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,333	△26.8	95	△80.2	64	△86.3	△1	—
2020年3月期第1四半期	5,918	6.3	480	△14.9	472	△19.1	229	△43.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △120百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 342百万円(36.9%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第1四半期	△0.18	—	—	—
2020年3月期第1四半期	32.36	—	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	21,811	47.0	10,449	47.0	—	—
2020年3月期	21,866	47.9	10,675	47.9	—	—

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 10,256百万円 2020年3月期 10,464百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	—
2021年3月期	—	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	20,000	△5.7	1,200	△24.7	1,150	△29.8	750	△29.5	105.91	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	7,210,000株	2020年3月期	7,210,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	128,221株	2020年3月期	128,221株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	7,081,779株	2020年3月期1Q	7,081,779株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の長期化に加え、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により各国で経済活動が制限され、景気が大きく落ち込みました。

わが国経済も、新型コロナウイルス感染拡大等に伴う内外経済の減速を受け、設備投資については先送りや規模の縮小が生じるなど先行き不透明感が一段と強まっております。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は、2019年7～9月は1兆1,246億円（前年同期比10.2%減）、10～12月は1兆782億円（同10.2%減）、2020年1～3月は1兆971億円（同3.4%減）、4月は3,341億円、5月は2,823億円と減少傾向が続いております。

このような環境下、当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大防止への対応として、各セグメントが属する国の状況に応じて時差出勤や在宅勤務等を実施するとともに、経済活動が制限される中ではありますが、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

しかしながら、当第1四半期における受注高は前年同期比15億8千5百万円減（同27.6%減）の41億5千8百万円、受注残高は前年同期比10億1百万円減（同14.6%減）の58億6千8百万円となりました。売上高につきましては、前年同期比15億8千4百万円減（同26.8%減）の43億3千3百万円となりました。

損益面では、材料費を中心とした原価低減策や諸経費の削減等に努めましたが、売上高の減少に伴う売上総利益の減少により、営業利益は前年同期比3億8千5百万円減（同80.2%減）の9千5百万円、経常利益は前年同期比4億7百万円減（同86.3%減）の6千4百万円となりました。

特別損益では、投資有価証券評価損2百万円を特別損失に計上し、更に法人税、住民税及び事業税8千2百万円、法人税等調整額マイナス1千6百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失は1百万円（前年同期は2億2千9百万円の四半期純利益）となりました。

日本におきましては、緊急事態宣言が解除されたことに伴い経済活動の再開が徐々に進み、日用品や食品関連は比較的堅調に推移したものの、自動車関連の落ち込みが大きく、売上高は前年同期比4億1千8百万円減（同11.9%減）の31億6百万円となりました。損益面では、売上高の減少に伴う売上総利益の減少等により、営業利益は前年同期比6千1百万円減（同18.3%減）の2億7千2百万円、セグメント利益（経常利益）は前年同期比8千7百万円減（同24.7%減）の2億6千4百万円となりました。

東アジアにおきましては、米中貿易摩擦の長期化並びに新型コロナウイルス感染拡大に伴う中国国内における経済活動の制限の影響を大きく受けたことにより、売上高は前年同期比7億8千万円減（同40.0%減）の11億6千9百万円となりました。損益面では、操業度の低下に伴う製造固定費単価上昇による売上総利益率の低下（25.7%→12.7%）と売上高の減少に伴う売上総利益の減少等により、営業損失が1億6千6百万円（前年同期は9千5百万円の営業利益）、セグメント損失（経常損失）が1億6千9百万円（前年同期は7千5百万円の経常利益）となりました。

東南アジアにおきましては、前年度後半から続くタイ、インドネシアの自動車関連を中心とした設備投資意欲の減退に加え、新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の制限等により、売上高は前年同期比3億7千8百万円減（同50.7%減）の3億6千7百万円となりました。損益面では、売上総利益率の低下（33.1%→29.4%）と売上高の減少に伴う売上総利益の減少等により、営業損失が2千2百万円（前年同期は8千9百万円の営業利益）、セグメント損失（経常損失）が2千2百万円（前年同期は9千1百万円の経常利益）となりました。

北中米におきましては、米中貿易摩擦の長期化並びに新N A F T Aの発効遅れ等の影響により引き続き低調に推移し、売上高は前年同期比7百万円増（同34.2%増）の3千万円にとどまりました。損益面では、売上総利益率の低下（54.3%→30.7%）に伴う売上総利益の減少等により、営業損失が1千7百万円（前年同期は2千2百万円の営業損失）、セグメント損失（経常損失）が3千5百万円（前年同期は2千2百万円の経常損失）となりました。

なお、報告セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおり、上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、受取手形及び売掛金、商品及び製品が減少しましたが、現金及び預金が増加したこと等により3千9百万円増加し、165億9千6百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、建物及び構築物、その他の有形固定資産が減少したこと等により9千4百万円減少し、52億1千4百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5千5百万円減少し、218億1千1百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、未払法人税等が減少しましたが、支払手形及び買掛金、短期借入金が増加したこと等により2億1千5百万円増加し、76億1千4百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、社債、退職給付に係る負債が減少したこと等により4千4百万円減少し、37億4千7百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億7千1百万円増加し、113億6千1百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、利益剰余金、為替換算調整勘定が減少したこと等により2億2千6百万円減少し、104億4千9百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け、先行き不透明感が増しております。わが国経済も、世界経済の景気減速の影響を受け需要の減退や設備投資の先送りなどにより先行き不透明な状況が続くと予想されます。しかしながら、プラスチック関連業界につきましては、働き方改革の変化による通信機器やデジタル化に対する投資の促進等により徐々に需要は回復に向かうものと推測しております。

当社グループにおきましては、引き続き新型コロナウイルス感染防止策を徹底するとともに、二次電池関連業界向けの販売拡大、IoT、5G、AI、バイオプラスチック等への対応による新規市場・成長分野における事業展開の強化、既存市場、既存分野での販売拡大と収益力向上、経営基盤の強化とESG経営の推進により、業績向上と企業体質の強化を図ることで年度計画の達成に注力してまいります。現時点におきましては、2020年5月11日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,603,596	6,531,480
受取手形及び売掛金	7,141,010	6,541,532
商品及び製品	1,330,744	1,038,097
仕掛品	817,023	808,184
原材料及び貯蔵品	1,398,393	1,381,664
その他	353,036	398,671
貸倒引当金	△86,908	△103,281
流動資産合計	16,556,896	16,596,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,197,684	2,137,348
土地	1,397,539	1,396,635
その他(純額)	630,749	577,531
有形固定資産合計	4,225,973	4,111,515
無形固定資産		
その他	439,239	428,371
無形固定資産合計	439,239	428,371
投資その他の資産		
その他	645,762	676,259
貸倒引当金	△1,404	△1,404
投資その他の資産合計	644,358	674,855
固定資産合計	5,309,571	5,214,742
資産合計	21,866,467	21,811,091
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,187,705	2,399,140
短期借入金	3,012,003	3,141,255
1年内償還予定の社債	237,500	237,500
未払法人税等	300,633	98,810
製品保証引当金	99,948	98,907
役員賞与引当金	47,700	13,000
その他	1,513,260	1,625,935
流動負債合計	7,398,752	7,614,549
固定負債		
社債	56,250	37,500
長期借入金	2,708,329	2,706,759
役員退職慰労引当金	102,163	—
退職給付に係る負債	818,794	797,924
その他	106,576	205,145
固定負債合計	3,792,113	3,747,329
負債合計	11,190,866	11,361,878

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	8,300,549	8,193,075
自己株式	△43,670	△43,670
株主資本合計	10,303,411	10,195,938
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,349	85,774
為替換算調整勘定	88,992	△24,935
その他の包括利益累計額合計	161,342	60,838
非支配株主持分	210,847	192,435
純資産合計	10,675,601	10,449,212
負債純資産合計	21,866,467	21,811,091

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	5,918,140	4,333,899
売上原価	4,295,128	3,237,413
売上総利益	1,623,012	1,096,486
販売費及び一般管理費	1,142,855	1,001,450
営業利益	480,156	95,036
営業外収益		
受取利息	2,179	2,604
受取配当金	4,357	4,758
固定資産賃貸料	2,732	3,376
保険解約返戻金	31,657	429
その他	17,104	1,276
営業外収益合計	58,031	12,446
営業外費用		
支払利息	21,125	19,393
為替差損	37,606	21,911
その他	7,175	1,533
営業外費用合計	65,908	42,838
経常利益	472,279	64,644
特別利益		
固定資産売却益	1,554	168
特別利益合計	1,554	168
特別損失		
固定資産除売却損	1,312	129
投資有価証券評価損	—	2,046
特別損失合計	1,312	2,176
税金等調整前四半期純利益	472,522	62,636
法人税、住民税及び事業税	76,849	82,647
法人税等調整額	153,525	△16,868
法人税等合計	230,374	65,779
四半期純利益又は四半期純損失(△)	242,147	△3,143
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	229,141	△1,247
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	13,005	△1,896
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,309	13,424
為替換算調整勘定	111,102	△130,442
その他の包括利益合計	100,792	△117,018
四半期包括利益	342,939	△120,161
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	325,973	△101,750
非支配株主に係る四半期包括利益	16,966	△18,411



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	東アジア	東南アジア	北中米	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	3,339,989	1,816,265	742,586	19,299	5,918,140	—	5,918,140
セグメント間の内部 売上高又は振替高	184,670	133,411	3,847	3,682	325,611	△325,611	—
計	3,524,659	1,949,677	746,433	22,981	6,243,752	△325,611	5,918,140
セグメント利益又は 損失(△)	351,968	75,726	91,266	△22,367	496,594	△24,315	472,279

(注) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(経常利益)との差額の主な内容は次のとおりであります。

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	496,594
セグメント間取引消去	△24,315
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	472,279

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	東アジア	東南アジア	北中米	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	2,836,599	1,103,791	362,911	30,597	4,333,899	—	4,333,899
セグメント間の内部 売上高又は振替高	270,017	65,422	4,786	237	340,464	△340,464	—
計	3,106,616	1,169,213	367,698	30,835	4,674,364	△340,464	4,333,899
セグメント利益又は 損失(△)	264,862	△169,052	△22,750	△35,163	37,896	26,747	64,644

(注) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(経常利益)との差額の主な内容は次のとおりであります。

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	37,896
セグメント間取引消去	26,747
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	64,644

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当連結会計年度における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。なお、北中米には生産拠点が存在しないため、記載しておりません。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
日本	2,648,413	△15.9
東アジア	660,360	△47.7
東南アジア	106,005	△61.3
合計	3,414,778	△27.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 金額は販売価格によっております。  
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 受注実績

当連結会計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
日本	2,735,821	△23.2	3,684,471	△19.4
東アジア	1,042,896	△34.0	1,866,152	9.2
東南アジア	364,227	△35.0	308,973	△33.4
北中米	15,166	△63.3	9,365	△92.5
合計	4,158,112	△27.6	5,868,962	△14.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
日本	2,836,599	△15.1
東アジア	1,103,791	△39.2
東南アジア	362,911	△51.1
北中米	30,597	58.5
合計	4,333,899	△26.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。